

## 留学報告① 立川国際 16 期（次世代 15 期）T

カナダにきて一カ月ほど経ちました。一か月間の様子をお伝えします。

一日目と二日目と三日目

バンクーバー空港に着いた後バスで移動し、フェリーでバンクーバー島へ渡りました。その後、ナナイモ市内のホテルに滞在してオリエンテーションを行いました。朝ごはんが the 海外みたいな朝ごはんでは感動しました。また、二日目には外に出て散歩してスーパー



に行きました。売り物のお肉やスナックのサイズが大きくて、海外らしさを感じました。また、日本と言う百均的な Dollarama というお店にも行きました。帰り道にウサギが何匹もいて驚きました。土地が広く、自然豊かな場所だからこそできる体験だなと思いました。

ホストファミリーと対面

最初はとても緊張していましたが、車でホストファミリー宅に向かっているときに日本での生活の様子や趣味について聞いてくれたり、おすすめの場所について教えてくれたりしました。また、帰り道にコストコに寄って食べたアイスクリームのサイズが予想よりはるかに大きくて驚きました。

学校が始まるまで

ホストファミリーがいろんなところに連れて行ってくれました。



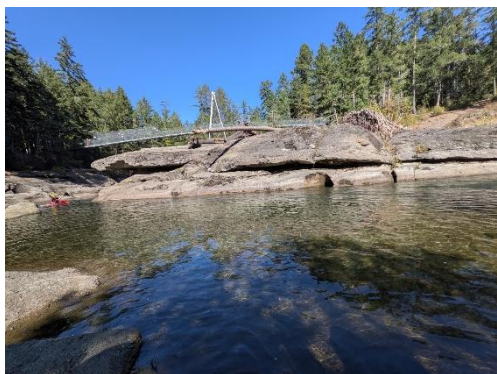
Coombs という場所に行きました。屋根の上に草が生えていて小屋があってヤギが住んでいました。最初とても驚いてホストシスターになんで住んでいるの？と聞いたら分かんないと言われ、自然が豊かなのだなと思いました。レストランやドーナツ屋があり、お土産が売っているお店が立ち並んでいて回るのが楽しかったです。写真のような感じでヤギがいました。（私が見たのは一匹だけだけれど）



家族でナナイモの映画館に行ってスパイダーマンの映画を見ました。結果、全然分からなかったです。映像でなんとか部分的に理解できましたが、人物たちが何言っているか分からないし、ずっと難しいリスニングを聞いているようでした。もっと勉強しなくてはいけないと感じた瞬間でした。

## 学校スタート

一番大変だったことは友達を作ることでした。一番大変だったのはランチの時間です。初日は勇気を出して知らない女の子二人にご飯一緒に食べない？と聞いたら快く受け入れてくれてとても安心したのを覚えています。二日目も三日目もランチの時間になるたび、毎回違う人を誘っていました。学校が始まって一週間程経った頃にオリエンテーションがありました。オリエンテーションといっても座って話を聞くのではなく、サイクリングしたり、川に行ったり、ミニゲームをしたりしました。そこで同じグループになった子と仲良くなって、その子の友達とも知り合いました。



時間割↓

A Career

B Art

C Active Living

D EFP Writing

## 放課後

留学生のアクティビティーにはなるべくすべて参加するようにしていました。一番印象に残っているのはミニゴルフをした時のことです。スポーツをすると応援したり、喜んだり、惜しいと悔しがったり、自然と人との心の距離が近づくのだなと思いました。そこでホストシスターの友達と知り合って話すこともできて、輪を広げることができました。その後、以前オリエンテーションで知り合った女の子がこの後ご飯一緒に食べに行かない？と誘ってくれたのが本当に嬉しかったです。何人かで近くのお店に行ってポキ丼を買ってビーチに行って食べました。そのあと写真を撮ったり、話をしたりして過ごしました。



(←ポキ丼のお店 自分で具材を選べる)

顔を知ってもらい、顔を知っておくというのは知り合いがいない環境で一から人間関係を構築する際にとても大事なことでした。廊下ですれ違ったときに、軽く挨拶をしてもらえ、ご飯に誘ってもらえたりしたときの喜びが英語の勉強のモチベーションにもつながりました。

友達や知り合いが増えてきて、ホームシックが楽になってきました。人との交流、人の温かさが心身ともに健康であるために必要なのだと実感した一か月でした。